

第3回 伝統工芸産業NEXTサロン



海外展開の成果・今後の課題

～手仕事の背景にある物語を伝えるために～

京都商工会議所では、伝統工芸産業の技術力や素材を活かし、新たな生活文化を創造する「これからのモノづくり」について考える「伝統工芸産業NEXTサロン」を開催します。

第3回は、海外での事業展開の経験がある伝統産業の工房3社から、現地で感じた手応えや、今後の課題について伺います。「なぜ、売れるのか。なぜ、売れないのか…」。海外で疑問にぶつかり、見つけられたそれぞれのこたえ。海外での経験を通して気づく「ものづくり」について大いに語っていただきます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■日時：平成30年3月22日(木) 18:00～20:30

■場所：京都商工会議所（中京区烏丸通夷川上ル）※地下鉄烏丸線「丸太町駅」6番出口すぐ

■内容：①ゲストトーク・懇談(18:00～19:30)「役員室（3階）」
②交流会（19:30～20:30）「チェンバーサロン（3階）」

定員30名
（先着順）

※交流会では軽食をご用意しています。

ゲスト 【ファシリテーター：米原 有二 氏（京都精華大学 伝統産業イノベーションセンター-特任講師）】

「海外での制作実演で、ものづくりの背景を伝える」

「その国の食文化を知ると、求められる食器が見えてくる」

「金襴で制作した『イスラム教礼拝マット』が、伝統織物の可能性を広げた」



京石工芸品の伝統を受け継ぎ、庭園を彩る京灯籠や蹲などを手掛ける。

齋田隆朗氏
(齋田石材店)



福岡・小石原で十四代続く窯元に生まれる。京焼青瓷の窯元である蘇盛窯に嫁いだことをきっかけに、新しい青瓷の可能性を模索する。

涌波まどか氏
(蘇盛窯)



大学で建築を学び地元ハウスメーカーで7年間設計施工に従事。その後、加地金襴(株)に転職して金襴織物の職人となる。

坂田雄介氏
(加地金襴(株))

こちらからもお申込みできます！



■参加費：1,000円（本所会員）、2,000円（非会員）※交流会参加費として（当日拝受）

■対象者：伝統工芸産業の若手経営者、伝統産業の技術を今後の商品づくりに活かしたい方など

■申込：下記の申込書にご記入の上、FAXにて3月15日（木）までにお申込み下さい。

※メール、またはHP (http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_109436.html)からもお申込みいただけます。

■担当：京都商工会議所 産業振興部 商工振興担当（池本・細川）

TEL：075-212-6453 FAX：075-255-0428 Email：shinkou@kyo.or.jp

FAX：075-255-0428

「第3回 伝統工芸産業NEXTサロン（3/22）参加申込」

会社・団体名			
参加者	役職・氏名		
	役職・氏名		
TEL		FAX	
Email			
交流会	<input type="checkbox"/> 参加する（参加費 <input type="checkbox"/> 会員 1,000円/ <input type="checkbox"/> 非会員 2,000円） <input type="checkbox"/> 参加しない ※☑してください		

※記載頂いた個人情報は、本事業の管理、運営のため、京都商工会議所の各種連絡、情報提供に利用させていただくほか、講師等に参加者名簿（事業所名、役職、氏名など）として提供する場合があります。また、本事業は京都府の補助金を受けて実施しているため、京都府へ参加者名簿（事業所名・役職名・氏名）として提供する場合があります。

※参加証は発行致しませんので、当日直接会場へお越しください。定員を超えた場合のみ、ご連絡申し上げます。